

放射線科 人工知能搭載の医療機器と専門医による高精度の診断と治療

放射線科は、高精度な画像診断技術と高度な専門知識を活用して診断・治療を提供する医療の重要な分野です。令和6年2月より人工知能を用いた画像処理技術を搭載したMRI装置が稼働を開始しています。また12月に導入が予定されている高性能2管球CTにより、高精細な心臓CTの他、デュアルエネルギーCTと呼ばれる特殊な画像を取得することが可能になります。このような技術は、従来の機器で検出や評価が困難な病変の診断に役立つと考えられていますが、これを十分に活かすためには豊富な知識と経験に基づく深い理解・解釈が必要です。当院ではこれらの専門知識を備えた診断専門医2名が、経験豊富な診療放射線技師とともに検査目的に応じた最適な検査を実施し、診断を行っています。また、インターベンショナルラジオロジー（IVR）と呼ばれる手技では、血管内治療やCTガイド下生検など画像ガイド下での低侵襲治療、診断が可能です。私たちはそれぞれ状況の異なる患者さんに寄り添いながら、高精度な診断技術に基づく医療を提供することで安心して診療を受けていただける環境を整えて参ります。



放射線科 河合医師(奥)と秦野医師(手前)

より多くの患者さんが受け入れ可能な救急外来に

救急外来のリニューアルオープンから5ヶ月が経過しました。初療室の増床等により、多くの救急患者さんを受け入れることが可能となり、医療を必要としている方に安心してご受診いただけるよう、救急スタッフも増員して対応しています。地域の医療機関からの入院加療の依頼にも対応し、名大病院群とのシームレスな診療連携を維持しつつ、急性期から回復期医療までの医療を提供しています。名古屋市立大学病院の救急科専門医による初期診療はもちろんのこと、子どものケガや病気にも対応できるよう、小児科の医師も待機しています。



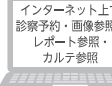
ひとりでも多くの患者さんの不安が軽減されるよう、地域に根差した大学病院として、また、名古屋市の二次救急医療機関として、より良い医療の提供を目指して参ります。

- 救急外来受付時間 平日 11:30～翌8:45 (救急車は24時間) 土曜・日曜・祝日 24時間
- 小児救急外来受付時間 平日 18:30～ 22:00 (21:30 受付終了) 土曜 13:00～17:00 (16:30 受付終了)

医療機関向け 地域医療連携ネットワークシステム MIDORIネットのご案内

MIDORIネットとは

当院の電子カルテと地域医療機関のパソコンをインターネットで結び、登録医療機関の先生方に当院における患者さんの診療情報を提供するシステムです。



患者さんのカルテを日常の診察室で参照できるので安心。

MIDORIネットの機能

- ① 外来診察・検査のオンライン予約  
外来診察枠や検査枠をオープンにしており、診療科の診察や検査予約を直接、お取りいただけます。
- ② 診療情報の共有  
患者さんの同意をいただき、カルテ情報や画像情報といった診療情報の閲覧が可能となります。  
令和6年4月からMIDORIネットを導入いたしました。予約の利便性を向上させ、患者さんの情報を共有することにより、地域全体で医療サービスを提供していきたいと考えております。MIDORIネット接続のお手続きに関しましては、順次、進めておりますので、地域医療連携センターのスタッフにお申しつけください。

お問い合わせ 地域医療連携センター直通 TEL 052-892-1334 [平日 8:45～17:15]



MIDORI REBORN



医療安全ラウンド [左下]、感染対策ラウンド [左上/右上]、手洗いチェック [右下]

Contents

P1 MESSAGE

- 「大学病院として安全な医療を提供するために」
- 「チームで感染症から守る取り組み」

P2 TOPICS

- [循環器内科] 迅速な検査と最良の治療を目指して
- 専門外来「動脈瘤・静脈瘤外来」を新規開設します

P3 INFORMATION

- 放射線科のご案内
- 救急外来のご案内
- MIDORIネットのご案内



大学病院として安全な医療を皆さまに提供するために日々活動しています

当院は、患者さんの大切な生命を守るため、安全で安心できる質の高い医療を提供する使命を担っています。最新の医療を提供し、病院全体としての責任体制や役割分担を明確にし、安全管理を徹底することが重要です。これを実現するため、病院長を安全管理の最高責任者とし、副病院長が医療安全管理室長を務め、安全管理の指導を行い、全職員が患者さんを中心とした安全管理に取り組んでいます。

医療安全管理室では、インシデント(※)報告の収集・分析、急変対応等の振り返り、再発防止策の立案とその実施支援、関連マニュアルの作成、委員会の運営、医療安全研修の企画・運営など、病院内外の多職種と連携して幅広く活動しています。

医療事故が発生した際、その内容と再発防止策を公表することにより、病院の透明性を高め、患者さんや市民の皆さまの知る権利に応えることができます。また、医療への信頼性を高めるだけでなく、他の医療機関への情報提供にもつながります。これらの取り組みの一環として、令和5年4月1日より大学病院群の一員として「名古屋市立大学病院医療事故等公表基準」に基づき、医療事故の包括的公表を実施しています。

今後も皆さまに安心していただける医療環境を整えて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

※障害や過失の有無にかかわらず、医療現場において発生した事象



医療安全管理室 室長  
河合 憲康  
Moriyasu Kawai



患者さんを、職員を、そして地域を、チームで感染症から守る



感染制御室 室長  
長谷川 千尋  
Chihiro Hasegawa

病院にはさまざまな感染症の患者さんが受診・入院されています。感染制御室は病院を訪れるすべての人を感染症から守るために組織横断的に構成された部署です。

感染制御室では主に二つのチームが活動しています。

その一つは感染対策チーム (Infection Control Team; ICT) です。医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師と多職種で構成され、それぞれの専門性を活かしながら、感染症患者を安全に診療するための環境整備や院内ラウンド、耐性菌の管理、職員の教育などをとおして院内感染防止に努めています。

もう一つは抗菌薬適正使用支援チーム (Antimicrobial Stewardship Team; AST) で感染症の治療と耐性菌を作らないための適切な抗菌薬の使用について検討し、適宜主治医に助言を行っています。

また当院は今年度高齢者施設とのネットワーク (Midori Silver Link Network; MIS-Link) を立ち上げました。感染症に関する情報を定期的に発信し、それぞれの施設での感染対策に関するお悩みに答え実技研修や施設のラウンドを行うことで、地域の感染症対策のお手伝いをさせていただきます。ご興味をお持ちいただけましたらご説明に伺いますので、お気軽にご相談ください。

MIS-Link 連携施設数  
(令和6年10月31日現在)

12施設

【循環器内科】迅速な検査と最良の治療を目指して

高齢化の進展と共に胸痛・息切れ・動悸・下肢浮腫・めまい・下肢痛など循環器関連症状を訴え受診される方が急速に増えていきます。

当院では、心臓超音波検査や心臓CT検査は外来受診当日、心臓カテーテル検査は受診後1週間以内に日帰り検査を基本とし結果のご説明も含めて診断及び治療への迅速な対応をモットーとしております。

特に、心不全の病態群では早期入院での積極的なリハビリも含めた加療により早期寛解退院を心掛けております。退院後は、地域医療機関の先生方とのより密接な連携により「治し支える医療」の確立・深化に努めております。

この診療理念のもと、昨年度の当院の心不全再入院率は13% (18/143名、全国平均29%) となりました。

今年度は外来リハビリテーションおよび心臓運動負荷検査導入など心臓リハビリテーションの一層の充実を図り、より治療効率を高め在宅での生活の質向上のお手伝いをさせていただきます。

今後も地域密着型大学病院として安全安心で先進的な医療を身近にご提供するよう努めて参ります。

引き続きご支援ご連携のほど、お願いいたします。



心臓カテーテル検査風景

診療実績 (令和5年4月1日～令和6年10月31日)	
心臓カテーテル検査	125件
心臓血管内治療	24件
下肢血管内治療	18件
ペースメーカー移植術	10件

新規開設 専門外来『動脈瘤・静脈瘤外来』を新規開設します

動脈瘤 (胸部・腹部)

動脈硬化(劣化)が原因で、大動脈が瘤となって膨らんだ状態で破裂すると「生きるか?死ぬか?」という状況に陥ります。破裂するまでは基本的には症状はありませんので「サイレントキラー」とか「時限爆弾」と呼ばれます。当院では、腹部大動脈瘤に対してカテーテルでの腹部大動脈ステントグラフト内挿術治療、開腹での人工血管置換術治療が可能です。

- 治療実績 令和6年5月～10月
- ・腹部大動脈ステントグラフト内挿術: 15件
  - ・周辺動脈塞栓術・拡張術: 10件

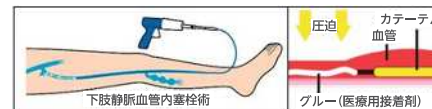


腹部大動脈  
ステントグラフト内挿術

静脈瘤 (下肢静脈瘤)

静脈には「逆流防止弁」が付いていますが、立ち仕事や重力が原因で、この「弁」が故障してしまいます。破裂して命に関わる病気ではありませんが、足がボコボコしたり、「むくむ」ことで、足がだるくなったりつったりします。当院ではカテーテル手術(大伏在静脈/小伏在静脈に対する血管内塞栓術/焼灼術)が可能です。(基本は1泊2日入院)

- 治療実績 令和6年7月～10月
- ・下肢静脈血管内塞栓術: 10件
  - ・下肢静脈血管内焼灼術: 5件
  - ・静脈瘤切除術: 6件



下肢静脈血管内塞栓術



心臓血管外科 部長代理  
担当医 山田 敏之  
Toshiyuki Yamada

外来診療: 毎週火曜日 9:00 - 11:30  
可能な限り紹介状(※)をお持ちください。

※紹介状がなくても診療は可能です。お持ちでない場合は1,100円が加算されます。外来窓口やお電話でのご予約も承ります。ご心配な方はどうぞご相談ください。

TEL.052-892-1331(代表)

外科外来にお問い合わせください。  
お問い合わせ時間: 平日13:00 - 16:00